

## 令和6年度 第2回 東大和市環境保全審議会 議事録

■日時：2024年12月25日（水） 15:00～16:40

■会場：東大和市役所 会議棟第1・2会議室

■出席者

役職	仮名	所属
	副市長	東大和市副市長
会長	C	学識経験者
副会長	A	学識経験者
委員	B	学識経験者
委員	D	学識経験者
委員	I	学識経験者
委員	E	関係行政機関の職員
委員	F	関係行政機関の職員
委員	G	関係行政機関の職員
事務局	-	市民環境部 部長
事務局	-	市民環境部環境対策課 課長
事務局	-	市民環境部環境対策課 係長
事務局	-	市民環境部環境対策課 主任
事務局	-	市民環境部環境対策課
事務局	-	国際航業株式会社
事務局	-	国際航業株式会社
事務局	-	国際航業株式会社

■傍聴者

傍聴者なし

■欠席者

役職	氏名	所属
委員	J	学識経験者
委員	K	学識経験者

## ■配布資料

- ・ 会議次第
- ・ 「東大和の環境（令和 5 年度版）」の策定について（諮問）の写し
- ・ 資料 1：東大和の環境（令和 5 年度版）（案）
- ・ 資料 2：エコアクションチェック表（改定案）
- ・ 資料 3：エコアクションチェック表（現行版）
- ・ 資料 4：地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の表紙案 3 点
- ・ 資料 5：ゼロカーボンオープンハウス開催報告

## ■次第

### 1 開会

- (1) 副市長挨拶
- (2) 任命書交付（前回未交付の委員の方のみ）
- (3) 委員等自己紹介（同上）

### 2 議題

- (1) 「東大和の環境（令和 5 年度版）」（案）について（諮問）
- (2) 「東大和市 地球温暖化対策実行計画」（案）について
- (3) その他
  - ・ 前回会議録の確認、確定
  - ・ 今後のスケジュール等について

### 3 閉会

■議事録

1. 開会	
事務局	<p>それでは定刻となりましたので、進行を始めさせていただきます。本日はお忙しい中、令和 6 年度第 2 回東大和市環境保全審議会にご出席をいただきまして、ありがとうございます。会議の開会に先立ちまして、事務局よりご連絡させていただきます。本日は、会議録作成のため会議の内容を録音させていただきます。ご発言の前に氏名をおっしゃっていただき、発言をお願いいたします。また、携帯電話等をお持ちの方は、電源をお切りになるか、マナーモードに設定をお願いいたします。</p>
事務局	<p>続きまして、資料の確認をさせていただきます。まず次第が A4 の片面になっております。続きまして、資料 1 カラー刷りで東大和の環境、資料 2 エコアクションチェック表、資料 3 もエコアクションチェック表になっております。資料 4 が計画の表紙案ですね。資料 5 が先日行いましたゼロカーボンオープンハウスの報告になっております。資料番号付しておりませんが、前回の議事録をつけております。過不足ないでしょうか。大丈夫でしょうか。</p> <p>それでは、議事に入るまで私の方で進行させていただきます。はじめに、副市長よりご挨拶をお願いいたします。</p>
(1)副市長挨拶	
副市長	<p>みなさんこんにちは。東大和市の副市長をしております、松本と申します。本来であれば、市長の和地の方から皆様にご挨拶すべきところではありますが、他の公務によりまして 4 階の方で仕事をしておりまして、代わりに私の方より挨拶させていただきます。皆様におかれましては、この年末のご多忙の中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。また、日頃より東大和市の関係行政全般におきまして、多大なるご協力をいただいていることに感謝を申し上げます。実は、私、令和 3 年度まで 5 年間ほどこの事務局をやっていた人間なので、何年か振りに出席ができて懐かしい部分がある状況ですが、過日、委員会の方にはですね、東大和市地球温暖化対策実行計画の区域施策編を盛り込んだ改定ということで、諮問をさせていただいているところで、今いろいろご議論いただいているというところではありますが、本日ですね、新たにもう 1 件諮問をさせていただきたいと思っています。内容としては、令和 5 年度の東大和の環境、こちらの方ですね、今日改めて追加で諮問させていただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。</p> <p>環境といっても幅が広くて、こちら東大和の環境も今あくまでも現行という形で準備はさせていただいたのですが、なかなか市の業務全般で拾っていてもですね、これだけのボリュームに多岐にわたるような内容になっているというところがございます。できるものから着実にひとつずつ環境を変えていく必要があるものについてはやっていかなければいけないというふうになっておりますので、引き続き皆様のご協力をお願いしたいと思います。では、よろしくをお願いいたします。</p>
事務局	副市長ありがとうございました。ここで審議会の委員の出席状況をご報告いたします。

	本日の会議につきましては、東大和市環境保全審議会条例第七条第二項の規定に基づき、委員の過半数の出席が必要となります。本日は全委員 10 名のうち 8 名のご出席いただいておりますので、会議は成立しております。
(2)任命書交付(前回未交付の委員の方のみ)	
事務局	続きまして委員任命書の交付です。前回の審議会にご出席いただいた委員の方々を除く委員の方に対しまして、副市長から任命書の交付をさせていただきます。I委員、お願いします。
副市長	東大和市環境保全審議会委員に任命します。令和 6 年 4 月 1 日東大和市長和地仁美、代読。 よろしく願いいたします。
(3)委員等自己紹介	
事務局	ありがとうございます。続きまして、委員の皆様から自己紹介をお願いしたいと思います。
(委員 8 名と副市長、事務局より自己紹介をした)	
事務局	これ以降の議事進行については会長に一任したいと思います。
2. 議題	
(1)「東大和の環境(令和 5 年度版)」(案)について(諮問)	
会長	これより私が進行させていただきます。次第に沿って進めさせていただきます。まず傍聴人の確認をしたいと思います。事務局よろしく願いいたします。
事務局	本日の傍聴申請は0件です。以上です。
会長	傍聴は 0 件ということで、このまま進めていきたいと思います。議題に入ります。議題 1 『「東大和の環境(令和 5 年度版)」(案)について(諮問)』について、副市長から当審議会に対して諮問があります。事務局進行をお願いします。
事務局	それでは会長、副市長ご起立願います。本来和地市長より諮問させていただくところですが、副市長の方で代理ということでお願いいたします。
副市長	東大和市環境基本条例第12条の規定により、「東大和の環境(令和5年度版)」の策定について、貴審議会の意見を求めます。
事務局	委員の皆様には机上に諮問書の写しをお配りしておりますので、後ほどご確認いただければと思います。副市長、市民環境部長は他の公務により退出させていただきます。それでは、議事進行を会長よろしく願いいたします。
会長	私の職場でも、コロナではなくインフルエンザが流行っております。感染しないようにこのままマスクをつけたままで進めさせていただきます。 諮問に対する審議を行うために、東大和の環境(令和 5 年度版)の案について、事務局より説明をお願いします。
事務局	事務局より説明させていただきます。事前に送付させていただいた資料1をご覧ください。副市長からも説明があったように、東大和の環境とは、市が環境に取り組んだことをまとめているものです。今年度から新規で追加したもの、変更となった部分を中心に

説明させていただきます。

まず中を開いていただきまして、1 ページから第 1 章概要という形で書かせていただいております。2 ページ目が市の概要となっております。2 ページ下部にある全体人口のような各年度の数値については、全編を通して最新年度版に更新させていただいております。

5 ページからは第 2 章で狭山丘陵をはじめ、水と緑を保全・活用し、生き物と共生するまちの施策という形で書かせていただいております。

8 ページには狭山丘陵の雑木林を守り育てていただいているボランティア団体「東大和市狭山緑地雑木林の会」の皆さんの活動状況を書かせていただいております。今年度版から、ページ下の 2 枚の写真のように「SAYAMA どんぐり祭り」というような形で独自でイベントを 11 月に実施をしていただいておりますので、下 2 行の文章も含め、こういった写真も新規で掲載をさせていただいております。

12 ページの下は、ナラ枯れ被害に対して樹木の伐採等を何本実施しましたということで記載させていただいております。伐採するだけでなくアカマツの育成にも取り組んでおりますので記載させていただいております。

14 ページ都立公園に関する記載となっております。数字等を更新しました。

16 ページについては公園の管理、整備という形で書かせていただいております。新規で加えた内容は、令和 5 年度の狭山緑地の外柵の改修工事、また末広公園の改修工事について実施しましたので、写真も含めて記載しております。

18 ページは東大和市駅前広場の改修ということを記載しております。令和 3 年度から改修をだんだんと進めている中で、令和 5 年度については駅前広場のトイレを改修させていただいております。上に書かせていただいている花壇等というだけではなくて、駅前一体の環境美化に資する部分について整理をしましたということで、ここに記載をさせていただいております。

19 ページは市内河川の水生生物調査について実施した内容を記載しております。前年度版は人員の都合等々により調査実施できなかったのですが、5 年度につきましては、調査の方を再び実施ができましたので、その結果等について一覧で掲載をさせていただいております。

20～21 ページは、二ツ池公園の整備について新規で記載しております。何十年も抜本的な整備がされておりましたが、令和 5 年度に「かいぼり」という池の水を全部抜いて、底を乾かして外来種を駆除する取り組みを実施しましたので記載させていただいております。従来は少し水を抜いて市役所職員だけで実施することはありましたが、今回は、市民のお子さんを交えて、外来種と在来種に分けるなど元の生態系にもどす取り組みを行いました。21 ページの方には、ここを維持管理してくださるボランティア団体さんの講習会も実施しましたので、その写真等記載をさせていただいております。

23 ページ下部には、トウキョウサンショウウオの保全という形で書かせていただいております。絶滅危惧種として指定されているトウキョウサンショウウオを庁舎や市内の小学校で飼育し自然に返す取り組みを進めております。

24ページについては、こちらもサンショウウオですが、市内に産卵地がありましたが土砂崩れによりなくなってしまい、令和5年度に産卵地の調査を NPO に委託し調査を行いました。保全活動については継続して実施します。

27ページからは、「第3章 循環型社会の形成を進める地球にやさしいまちの施策」というかたちで書かせていただいております。28 ページから 35 ページは、ごみの内容について記載しております。新規事業としては33ページ下部のフードシェアリングサービス事業東大和タバスケとして、登録していただいた事業者さんがお店で余った食べものの情報をネット上にあげていただき、市民の方にはその情報を元にお店にお伺いしてもらい取組みを開始しました。他には、ウォータースタンド株式会社と共同で、公共施設にマイボトル用給水器を設置しました。使い捨てプラスチック製品の使用抑制を図るための事業も新規で開始をしましたので、その 2 つの事項について記載をさせていただきます。

42ページからは今審議会でも議論していただいております、地球温暖化対策実行計画に関する記載になっております。まず、42 ページから 44 ページにかけては、市役所の施設を対象としている事務事業編の結果と進捗について記載しております。44 ページの表に令和 5 年度実績を記載させていただきます。基準年度と比べて 0.2%削減しておりますが、目標値には届いていないという内容となっております。酷暑などでエアコンを止めることが難しい状況で、使う電気をCO2 フリーのものにすることや効率のよい設備に変えていくなどを、取り組むことが必要ということを記載しております。ただ、人の我慢だけでCO2の排出を減らしていこうというのではなく、仕組みなどを工夫しながら減らしていけないといけないことを書かせていただいております。ここに大きく寄与していくと思われる小村大との取組については、後のページで書いています。

45ページは今まさに審議していただいている市内全体を対象とした地球温暖化対策実行計画の区域施策編について、それを作成するための事前調査事業を令和 5 年度に実施しました。市民アンケートや事業者へのヒアリングなどや、市域全体の二酸化炭素排出量の経年変化というものを記載しております。

47ページからは、「第 4 章 環境負荷を低減し、健康で安心して住み続けられる快適なまちの施策」という形で記載をしております。こちらは環境公害に関わる各調査関係の経過を一覧に記載しております。

55 ページ、56 ページについては、市内の河川の水質調査を実施しましたので、その結果を記載させていただきます。55ページについて 1 点修正させていただきます。表の下の上から 3 つ目の※について、96 ページではなく 92 ページになります。各項目の用語解説については、92 ページの用語解説を参照する形にさせていただければと思います。

66ページから 73 ページは地産地消の普及促進と都市農業の推進という形で書かせていただいております。こちらも各数値や写真なども含めて、最新のものに更新しております。73 ページ下部には農業体験事業の内容や参加者数、写真を更新しております。

	<p>75ページからは、「第 5 章 環境を学び、体験し、持続可能な社会を担う人づくりを進めるまちの施策」というふうに書かせていただいております。</p> <p>76 ページと77ページについては、先ほどお伝えしたサンショウウオの里親という形で市立第九小学校の四年生がそれぞれサンショウウオを飼育し放流をしましたので、写真などを掲載しております。</p> <p>83ページからは、「第 6 章 協働・連携の輪を広げ、環境保全をみんなで推進していきけるまちの施策」という形で記載をしております。</p> <p>84 ページには環境市民の集い、環境月間事業の記載をしており、令和 5 年度はオンライン開催だけでなく、実開催も実施できましたので、その旨を新たに加えて記載をさせていただきます。</p> <p>88 ページには、小平・村山・大和衛生組合等との連携として、ごみ発電を活用して、市役所の施設にクリーンなエネルギー、電気を使ってCO2排出量を下げようという取り組みの準備を令和 5 年度より始めました。令和 6 年度については、協定締結など進んだことをやらせていただいておりますが、現時点では前段の部分を記載させていただきます。</p> <p>ここから 89 ページ目以降の残りのページは、環境基準等を参考資料として記載させていただきます。</p> <p>以上で東大和の環境(令和 5 年度版)の説明とさせていただきます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。質疑を行いたいと思います。基本的に前年度から何が変わったのかをご説明いただいたので、わかりやすくなっていると思います。時間も限られているので、詳細ではなく全体を通してお気づきになったことについて質疑等あればお願いします。</p>
D 委員	<p>34 ページの生ごみたい肥化容器等購入費の補助について、令和 5 年度に新しく始まったものかと思うのですが、なぜ始まったのかの注釈を入れた方がいいのかなと思いました。今年度からどうして始まったのかを記載する方がよいと思います。</p>
会長	<p>事務局、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>形式等を検討して、記載させていただきます。</p>
会長	<p>他にいかがでしょうか。</p> <p>先ほど副市長からも話があったように、この東大和の環境に関しては詳細に作られていて非常に重要だと思います。もし可能であれば、目次の後でも構いませんので、更新した内容や変更点のリストがあった方がよいと思います。前年度の報告書と合わせて間違い探しをする人はいないと思うので、変更点がわかるようにした方がよいと思います。令和 5 年度の取り組みを入れる形で進めることは可能でしょうか。</p>
事務局	<p>今会長がおっしゃっていたような形で記載することは可能だと思います。目次にも余白がありますので、形式等は検討させていただきますが、記載させていただきます。</p>
会長	<p>それでは書き方などは事務局にお任せしますので、よろしく申し上げます。よく見ると薄い文字になっているところが変更点だと思います。</p>

	もうひとつ質問したいのですが、写真はすべて新しいわけではないということでしょうか。
事務局	写真はすべてが新しいものではありません。その年度の新しい写真があれば各主管課に提供をお願いしていますが、すべてが毎年変わっているというわけではありません。
会長	今年に限りませんが、毎年出すものなので同じ写真をだすのはどうなのかなということもあります。生物や樹木、景観といった写真は変えなくてもいいのですが、すべて写真を入れなくても、原則としてその年に撮った写真を使うことも事務局の方で考えていただくと、これを楽しみにされている市民の方にも理解いただけるかなと思います。ご検討ください。
事務局	わかりました。
会長	その他になにかありますか。
B 委員	新規でこういうことやりましたという記載があったので、うれしい限りです。多摩湖があることが、東大和の環境を良くしていく大きな要因だと思いますので、そういったことも書いておかれるといいかなというふうに思います。
会長	今年度必ずしもということではなく、来年度以降もありますのでご検討お願いします。
B 委員	他に、定点観測で変化があるところがあるかと思いますが、写真などで比較するなどで示すことも、携わってくれている市民のやる気を引き出すひとつの作戦かなと思います。そういったことも考えていただけると良いと思います。
会長	ありがとうございます。どう変化したのかを見えるようにという指摘だと思います。ご検討ください。
会長	最近、PFOS や PFAS について周辺地域も含めて話題になっていますが、市ではどういった状況なのでしょう。
事務局	PFOS などの有機化合物について市が独自に調査していることはありません。東京都が計測をする際に場所の選定の協力や要望を行っておりますので記載しております。87ページに、これまで記載していなかった有機フッ素化合物という言葉自体は書かせていただきましたが、今後明確な基準として定められ、それに対して対策をとると、水道の場合は、東京都水道局の主導となってしまうため、それ以外の部分については、情報発信や仕組みづくりをして、今後その部分に記載していくことになると思います。
会長	市としては独自の調査をしていないので、都のデータを使っているとのことですが。令和5年度版については、記載していないとのことですが、来年度の項目としてあがるということになってくるのかなと思います。やはり数値が載っていないと、市民の皆さんはどうなっているのか気になると思いますし、その場合に東京都のデータを見に行ってくださいだけでなく、今、これだけ話題になっているので、来年度にむけて記載の検討をお願いしたいです。
D 委員	緑を守るという意味では樹幹被覆率について、木陰は見た目だけでなく温度を下げることができるので、この分野だけではなく、この後の分野においても来年度以降、反映していただければと思います。

会長	44 ページについて排出量が 20%弱の目標値がそこまでいかなかった理由について、今年の夏が暑かったことだけで説明はできないと思います。これからどんどん暑くなってくると思いますし、余談ですがトランプ大統領はパリ条約を脱退する可能性が高く、環境の変化を考慮して検討することが必要ではないでしょうか。これから暑くなったという理由で、「今年は去年より暑く、削減目標を達成できませんでした」という話で済んでしまうと、ますます目標値を達成できない可能性があると思います。他の要因は考えられないのでしょうか。
事務局	43ページにも記載してある猛暑日という言葉が印象として大きいと思われるのですが、今回の削減量が目標値よりも小さかった理由として他に考えられることとしては、事務事業編という計画を作ったときに、公共施設の電球をすべてLEDにすることや、電気については排出係数の低いものを採用しますといったことを書いてはいるけど、なかなか整備が進んでいない現状があります。先ほども申し上げたようなごみ発電なども活用しながら、これが徐々に進んでいけば、確実な削減が進むと考えられます。
会長	もうひとつ、これに関連して、事務事業編の対象というのは市役所だけですか。市には他にも公共施設があると思いますが、そういったものは対象となっていないのでしょうか。
事務局	事務事業編の対象は、この庁舎だけでなく市が所有する公共施設すべてが対象になります。なので、例えば中央図書館、公民館そういったものもすべて含んだ形となっています。
会長	そうするとね、42ページの対象範囲の表記の仕方が、市役所本庁舎だけのように受け取れます。「東大和市の公共施設における～」など、記載の仕方を検討していただければと思います。
事務局	わかりました。
会長	この後の話になりますが、東大和市全体で減らしていくことが大事です。公共施設に暑くなったり寒くなったりしたときに来てもらって涼んでもらうなどの取り組みもあります。そういった政策をとっていますという書き方をすれば印象は変わりますね。市の事務事業編が意味を持つとするとキチンと進んでいることを意識して記載してください。
事務局	わかりました。
B 委員	公共の場面に焦点が当てられがちですが、市民の生活というのも大きく関わっていくと思います。そういったところも反映できるようなものがあると良いと思います。
会長	ありがとうございました。
E 委員	過去5年間分のデータを拾ってきていると思いますが、例えば、44ページの温室効果ガス排出量を四半期ごとに見せているのがよくわからなかったです。そこまでの流れと同様に5年間で見せた方がいいと思います。単年度で見せる場合には、なぜ単年度で見せるのかの説明を入れた方がいいと思います。
E 委員	また、6 ページの用地買収のところ、令和 5 年度は 0 となっており、これは予算がなく買えなかったのかなと思ったのですが、文章中にいきなり 60 億円かかっています

	と出てきており、これだと市民の方も驚いてしまうと思いますので、この説明のところは「令和 5 年度に取得率 79.52%に達しました」といった前向きな表現の方がいいと思います。全体として、金額をぽんっといきなり出したり、年度の分け方が異なっている点が気になりました。
会長	6 ページの令和 5 年度だけ単年度で表したところが他と違う形になっておりますが、これについて事務局、答弁をお願いします。
事務局	累計としての最終的なかたちを見せたいのですが、その中の時期の経過を示したかった背景があります。
E 委員	東大和市で 60 億という話であればすごい数字だと思います。
事務局	そうですね。これまでの経過年数をアピールしたい意図があったので示していたのですが、金額の大きさがショッキングなのであれば、取得率を示した方がシンプルなのかなと今思っております。
E 委員	ここで示すと、これだけ多くのお金使っているのかと市民の方は思ってしまうと思います。
会長	説明文の 2 行目の部分を、これまでの用地取得率は 79.52%になっていますと記載するのがいいと思いますね。表の年度の区切り方も、少し説明を加えるなど工夫をしていただくと、誤解がなくなるのではないかと思います。
事務局	そうですね。
会長	44 ページについて、ここだけ四半期ごとの表記になっている意図について、説明してください。
事務局	温暖化エネルギー使用量ということで、1 年を通してでも時期によってエネルギー消費量が違うという部分を、四半期ごとの数値で示しております。
会長	これは、四半期を出す意図は分かるのですが、過去 5 年間の変化じゃダメなんでしょうか。
事務局	前年度の比較であればできると思います。令和 4 年度から前年度比較ということであれば出せます。その前ですと、CO2 の算定方法が現計画と異なりますので、単純に比較ではなく注釈をいれる形になるかと思います。
E 委員	「CO2 の算定方法は、令和 4 年度なので…」といった旨を記載することでいいのではないのでしょうか。
事務局	もちろんそれは可能だと思います。
E 委員	5 年間隔での比較であればその注釈をいれればよいですし、算定の都合上令和 4 年度との比較ならできるといったことも説明に入れておけばよいと思います。四半期ごとに示す点については、市民の感覚からしたら、夏にクーラーをたくさん使うのはわかると思うので、そう書いた方がわかりやすいと思います。
会長	E 委員のおっしゃるとおりだと思います。四半期ごとに出す意味がわからないので、そこに特別な意味があれば示して欲しいですが、E 委員がおっしゃったような 2 年間で比較することがよいと思います。

事務局	そうですね。四半期ごとに示すことに特別な意味はないので、そのように対応したいと思います。
会長	他はいかがでしょうか。修正するものについては事務局の方で対応して頂き、答申というふうにしたいと思います。
(2)「東大和市 地球温暖化対策実行計画」(案)について	
会長	次に議題2「東大和市地球温暖化対策実行計画(案)について」の審議に入りたいと思います。事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>事務局より地球温暖化対策につきましては何点かございますので、順番に説明いたします。まず、12月6日から開始しておりますパブリックコメントについて、速報をご紹介します。12月25日午前9時時点での件数は0件です。次回1月の審議会において、パブリックコメントの内容について改めてお示しし、計画にどのように反映していくのか議論をしたいと考えております。その時にあわせて、12月7日に計画案の出前講座というものを市民向けに実施しておりますので、そこでいただいたご意見もありますので、それについても改めて次回の審議会でパブリックコメントと一緒にご指摘いただきたいと考えております。</p> <p>次にエコアクションチェック表についてです。資料2と3をご覧ください。事務事業編の進捗管理の手法として、環境対策課ではエコアクションチェックという調査を四半期に1回行っております。チェック表の様式につきましては、既存の第四次東大和市地球温暖化対策実行計画の中で整合性がとられています。この度、区域施策編と合わせて事務事業編を一本化するという計画を作っておりますので、その様式を作成中の計画に追加する作業をこちらで進めたいと考えております。なお、様式につきましては細かな修正を行っております。資料2が修正後の様式、資料3が修正前の様式となっております。修正点としては、左上の電気使用量の欄にあるPPSという情報が若干わかりにくいという意見が出ましたので、新電力という言葉に変えております。また、日常から複数の電気契約をしている部署がありますので、そういった部署に対応できるように電気事業者の行を増やしました。チェック表1の大まかな修正点については、今申し上げたとおりです。チェック表2については、一番上の説明の内容が全体的にわかりにくいものとなっておりますので、全体的に表現を整理しました。</p> <p>次に表紙案について、机上に配布しております資料4をご覧ください。計画の表紙となるものについて、3パターンご用意しました。この中からどれかを委員の皆様にご選定をお願いしたいと考えております。</p> <p>次に、計画の冒頭の市長挨拶について、現時点での計画には入っておりませんが、今後計画の冒頭に市長挨拶を作成しようと考えております。こちらにつきましては、事務局において、挨拶案を作成し、次回の審議会でお示ししたいと考えております。</p> <p>最後に、ゼロカーボンオープンハウスの報告についてです。資料5をご覧ください。12月15日に中央公民館において、ゼロカーボンオープンハウスというイベントを実施いたしました。このイベントはパブリックコメントだけでなく、より多くの市民の皆様の声</p>

	<p>計画に取り入れることを目的として、また、地球温暖化対策、脱炭素化ということについても、少しでも市民の皆様に関心をもってもらうという目的のもと、開催したものでございます。午後1時から午後4時まで開催し、来場者が124名、アンケートが27件、パブリックコメントが0件となりました。来場者が100名を超えたということで、初めて開催したイベントにしては、好評をいただけたのかなと考えております。</p> <p>今回の地球温暖化対策実行計画に関する事務局からの説明は以上となります。</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただいま事務局から5項目説明がありました。1点目はパブリックコメントについてですが、現時点で0件とのこと、実施はいつまでですか。</p>
事務局	<p>1月6日までです。</p>
会長	<p>まだちょっと時間がありますが、意見がきたらパブリックコメントに対する市の回答を出していく流れとなります。</p> <p>オープンハウスにて出た意見に対しても回答したいとのことですが、オープンハウスで出た意見をまとめたものはありますか。</p>
事務局	<p>オープンハウスで出た意見は資料5中の7の参加者の声に簡単にはまとめましたが、27件全ては示せておりません。</p>
会長	<p>出た意見については次回の審議会で確認して、意見に対する回答を示していければと思います。</p>
E委員	<p>1点よろしいでしょうか。私のこれまでの経験からすると、パブコメが0件だと、意見を集める工夫をしていないのではないかと問題になることが多いので、0件にならないような工夫をお願いしたいです。</p>
会長	<p>次回の審議会はいつでしたっけ。</p>
事務局	<p>1月29日です。</p>
会長	<p>ちょっと間があるので、そういう意味では6日で切って、もしなければ関係する団体に声かけて出しませんかという風に改めて言っても全然問題ないと思うんですね。ですから、E委員がおっしゃるようにゼロにならない努力をやっぱり市としていただいて、コメントの受付期間延ばすこと自体は問題ないと思うので、時間的に間に合えばちょっとそこを工夫してください。これはじゃあ、そういう要望があったということをお願いします。</p>
事務局	<p>期間を延ばすことは手続き上今からでは結構難しいので、間に合うようにお声かけするなど、そういったことをしていきたいと思います。</p>
会長	<p>それでできればいいのですが。</p>
事務局	<p>パブコメだけだと足りないということで、動画を作ってみたりとかSNSを投稿したりとか、いろいろ手は打っておるつもりでございます。</p>
会長	<p>大事な結果を出さないといけないんですね。手を打っていてもパブコメがゼロというのは、やり方が悪いと捉えられても仕方がないと思います。パブコメの締めタイミグも年末年始を挟むため、よっぽど頑張ってもらわないといけないと思います。</p> <p>ただ、釘を刺しておきたいのが、パブコメがゼロだけどオープンハウスで意見を聞いた</p>

	<p>からいいということにはならないと思います。意見に対して真摯にお答えするというこの意味はあるのですが、パブコメの代わりとしてという位置づけにはならないと思いますので、対応をお願いします。</p>
会長	<p>他にないかありますか。それでは、2点目のエコアクションチェック表の変更について、資料3が現行で資料2のように変更したいとのことですが、これについて何かご意見ありますでしょうか。</p> <p>これは実行計画に載っているやつですよ。</p>
事務局	<p>はい。そうです。</p>
会長	<p>全体の計画の審議が進んでから、また改めて最終的に確定したいと思いますが、とりあえず事務局からの提案のようにエコアクションチェック表については、資料3の現行のものを資料2のように変更する方向としたいと思います。</p>
事務局	<p>わかりました。</p>
会長	<p>3つ目は表紙ですね。資料4に3パターン掲載されていますが、みなさん、どれがよいでしょうか。</p>
G 委員	<p>絵が大きいと親しみがでると思うので、3枚目がいいと思います。</p>
E 委員	<p>私も3枚目がいいと思います。</p>
会長	<p>特にご意見がなければ3枚目を第1候補にして進めてください。</p>
事務局	<p>わかりました。</p>
会長	<p>4つ目の計画書に市長挨拶を入れる件についてです。市長挨拶を入れたいというご希望ですので、特に問題ないと思います。これは市長が責任を持って書かれるものですので、審議会としては、市長挨拶を入れることで認めるということになるかと思います。</p>
会長	<p>最後のゼロカーボンオープンハウスについては、1日の限られた時間の中で、こういった方がいらっやっていたという報告かと思います。このイベントは、来年もやるのでしょうか。</p>
事務局	<p>区域施策編が策定された後には、普及啓発も大切になってくると思いますので、オープンハウスという形ではないかもしれませんが、何かしら啓発のためのイベントみたいなことを実施したいと考えております。</p>
会長	<p>ということは、予算を採択していない可能性がありますね。せっかく今年度実施して評判が良いとのことなのに、1年限りで今後やりませんというのは、辻褄が合わないと思いますので、是非今後もやる方向で進めていくことを検討していただくのが良いと思います。</p>
D 委員	<p>124人で割と好評だったという風におっしゃっていたのですが、これから増えていく可能性は大きいかと思いますが、できるだけPRするとか、そういうのをちょっと広めていただけたらいいのかなと思います。やはりこういうところに参加することで関心が高められると思います。</p>
事務局	<p>わかりました。</p>

会長	こういったことはある一定程度、継続しないと定着しないので、ぜひ継続する方法を考えてください。
会長	本日2つ目の議題についてご審議いただきありがとうございます。言い回し等については事務局に一任頂いて、私と副会長で確認したいと思います。ご了承ください。
(3)その他 前回会議録の確認、確定	
会長	その他について、事務局より説明をお願いします。
事務局	その他の部分につきまして、前回開催した第1回審議会の会議録の確認を行いたいと考えております。前回お示した会議録の修正点についてご説明いたします。修正点につきましては、F委員の氏名のみでございました。こちらは既に通知をしております。事務局よりの説明は以上です。
会長	一部修正がありましたけれども、これで議事録は確定したいと思いますので、よろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。 本日の審議会終了後、会議録の署名委員であるB委員については、東大和市環境保全審議会運営規則第11条第2項により後ほど会議録にご署名いただきたいと思います。よろしく願いいたします。
会長	それから、他に皆様からですね、何かございますでしょうか。
副会長	直接関係はありませんが、会長からご指摘があったように、PFASのことが世間でも騒がれており、これは議会でも質問が出る可能性があると思います。今後は、こういった関係の調査や研究をしなければならない時期が来るのかなと思っています。過年度では特に対応はなく、こういった状況の中で横田基地の周辺で大きな話題となっており、隣の武蔵村山市でも影響が出てきているので、令和7年度の補正予算で調査ができないかといったことも環境部署にご検討いただけるとありがたいなと思います。
会長	今、副会長からご意見がありましたが、担当課として受け止めていただいて、何らかの形で、市として責任を持ってデータを公開して頂くことや、市でできないものは都に働きかけるという姿勢を示すことは重要なことですので、是非ご検討ください。
事務局	わかりました。
(3)その他 今後のスケジュール等について	
会長	事務局から連絡事項をお願いします。
事務局	連絡事項が2点ございます。 次回の環境審議会は、1月29日(水)の午前9:30から、場所は中央公民館 301 学習室を予定しております。もう1点ですが、本日審議会の中で議論した内容につきまして、ご意見等ございましたら、1月10日(金)までにご意見を頂ければと思います。今日この場で発言できなかったことや、後日資料見た時にパッと思いついたことがあれば、電話、メール、郵送で構いませんので、1月10日までいただけますと思います。
会長	次回は中央公民館で午前中に開催されるとのことです。2点目については、会議中については委員の皆様の発言は記録されますが、それ以外の場面でも気が付いたことがあれば、随時担当課に送ってくださいという意味でとらえていただければと思いますの

	で、是非よろしく申し上げます。
3. 閉会	
会長	それでは、以上をもちまして、本日の議題は全て終了したいと思います。これもちまして、令和6年度第2回東大和市環境保全審議会を閉会いたします。どうもお疲れ様でした。ありがとうございました。良いお年をお迎えください。